

緊急のお知らせ

2011年7月

東日本大震災での被災された皆様へ謹んでお見舞い申し上げます。

阿字ヶ浦海水浴場でも、地震による液状化現象が発生し海岸道路・駐車場は、亀裂・陥没・路面が波打ち電線は切れて垂れ下がり電柱は傾き被災された旅館・民宿なども数件取り壊し廃業されたところもでました。今回の地震の大きさを感じつつこれがシーズン中に起こらなかったことが幸いでした。また海水浴場内は津波被害が無かったことに率直驚いています。

近隣の沿岸については、北は日立港、南は那珂湊おさかな市場、大洗フェリー埠頭及びアウトレットモールなどニュース映像が流れていましたが津波による甚大な被害がありました。まだまだ余震も続くなかお客様が気にかかる津波の恐怖・原発事故による食物の汚染など心配は尽きないと思われます。一時は政府発表で「市場に出回っている食物は安全」と宣言されていた筈が？・・・未だに4カ月が経っても基準値越えの食物や離れているから安心と思われた場所も基準値越えのセシウム検出など、お客様が不安を抱く心情は十分理解できます。このような事態がシーズンを迎えても、人出の減少を起こしていると考えられます。

この海水浴場は福島原発から直線で南へ約120kmの距離にあります但し関東圏では海水・砂浜など暫定基準値内でも幾分高めの放射性物質の値が公示されています。原発事故の収束宣言がなされないまま海水浴に訪れるお客様をあえて招き入れる営業をしてよいものなのか？食材は安全なのか、不安が払拭されないまま迷い悩み、鼻屑にして頂いたお客様のことを思い浮かべながらも安全重視を踏まえ、今年は営業を断念せざるを得ないと苦渋の決断をしたことを、どうかご理解いただきたいです。

夏季も天候に恵まれそうですが、非常に無念であり残念です。これを機に今夏はゆつくりと休ませていただきますが、再会できることを楽しみにお待ちしております。

阿字ヶ浦海水浴場
海の家 カメヤ
店主 横須賀 博史

<http://kameya78.com>
090-6652-5818 (Phone)